



パフォーマンススキッズ・トーキョー ホール
ダンス公演

入場

ADMISSION FREE

無料

振付
構成

浅井信好

(振付家・ダンサー)

会場

あうるすぽっと「豊島区立舞台芸術交流センター」

日時

(2024)
令和6年 8月18日(日) 午後2時30分開演

出演

小学3年生〜中学3年生の子どもたち



やさしいにほんごは
こちら

主 催 : 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち
共 催 : 公益財団法人としま未来文化財団、豊島区
助成協力 : 東京都



「ちぐはぐの庭」

子供たちが浅井信好さんと一緒に、
10日間のワークショップで創作したダンス作品

「なにものにならなければいけないのか？」
この言葉は弟子が以前、私に言った言葉です。
この言葉から「ちぐはぐの庭」の創作は始まりました。

親・教師・上司など、子供を教え、育て、導く立場の人間は相手に対して、なにものになることを求めすぎているのではないのでしょうか。もっと子供たちが、自分にも他人にも無防備な状態でいれたら、どれほど楽なのだろうかと考えています。

子供たちは常に「多様性が～、独自性が～、個性を～、自由に～、自然体に～」などの言葉を日々、学校や社会の中でも耳にしています。これらの言葉によって、あるべき理想の姿を想像し、そうならなければならないと思い込んでしまうことがあります。

ヴィム・ヴェンダース監督映画『都市のモードのビデオノート』に、このようなナレーションがあります。
「きみは、どこに住もうと、どんな仕事をし何を話そうと、何を食べ、何を着ようと、どんなイメージを見ようと、どう生きようと、どんなきみもきみだ。」

鷲田清一は、著書『ちぐはぐな身体』の中でヴェンダースは「もっとじぶんらしくなりたい」という願望からこそ脱落しがっている」と述べているように、もっと無防備な自分と出会うことが現代社会において必要なのです。

本作は、心理学者ジェームズ・ギブソンによって提起されたアフォーダンスの概念をモチーフに、モノ・カラダ・空間を使って『無防備な自分と出会うための庭』をテーマに空間デザインをしています。

私たちは幼少期、自然の中で遊ぶとき、無秩序にも思える自然とかかわることで、さまざまな認知や思考を働かせながら、新たな「遊び」を仲間とともに生み出してきました。「遊び」とは環境が関わり合って生じるものです。子供たちは、森に落ちている枝や小石、枯葉、水たまり、木漏れ日など、あらゆる自然材と関わり、特性を感じとり、新たな「遊び」を生み出します。

私は子供たちとともに、そのような創造性が育まれる場を生み出したいと思っています。

© 佐藤良祐

日時 | Date

令和6(2024)年
8月18日(日)
午後2時30分開演

受付開始・開場は30分前

入場無料 全席自由

要事前予約

未就学児も入場可



会場 | Venue

あうるすぽっと

【豊島区立舞台芸術交流センター】
OWLSPOT

〒170-0013 東京都豊島区東池袋4-5-2
ライズアリーナビル2F

東京メトロ有楽町線「東池袋駅」6・7番出口より直結



アーティストプロフィール | Artist Profile

浅井信好 | Nobuyoshi Asai 振付家・ダンサー

ストリートダンサーとしてSMAP、サカナクションなどの振付を担当。2006年～2011年に《山海塾》に所属。2011年に文化庁新進芸術家海外研修制度で《バトシエバ舞踊団》に派遣。2012年～2015年までパリを拠点に活動。2015年に日本へ帰国後、《月灯りの移動劇場》を主宰するとともに、コンテンポラリーダンスのプラットフォーム《ダンスハウス黄金4422》の代表を務める。ダミアン・ジャレナ名和晃平『VESSEL』、ダレン・ジョンストン『Zero Point』、ナセラ・ベラザ『La Travers』、Phantom Limb Company『Falling out』、スー・ヒーリー『ON VIEW PANORAMA』らの世界ツアーに参加。2021年より名古屋芸術大学専任講師。これまでに35か国150都市以上で公演を行う。アルテ・ラグナ国際アートアワード、グッドデザイン賞、愛知県芸術文化選奨新人賞などを受賞。

アシスタント: 加藤理愛(ダンサー)、平田菜(ダンサー)

スタッフ | Staff

音響: 國府田典明 照明: 吉田一弥
舞台監督: 川口真人(レイオンヴェール) 宣伝美術: 宮村ヤスヲ
協力: 名古屋芸術大学舞台芸術領域
企画・制作: 特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

問い合わせ先 | Contact

特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

NPO Children Meet Artists

PKTあうるすぽっと専用問い合わせ窓口: 070-5455-5626

TEL: 03-5906-5705

MAIL: pkt-adm@children-art.net

※ 公演の3日前以降の問い合わせは070-5455-5626にお願いいたします。

観覧ご予約方法 | How to reserve

● 芸術家と子どもたちウェブページから予約



【8月15日(木)まで】

以下 URL、もしくは左記 QR コードの予約専用フォームからお申込みください。

<https://www.children-art.net/pkt-owlspot2024/>

※ 申込後、1週間以内に申込受付確認のご連絡をいたします。返信の無い場合は右記までお問い合わせください。

※ お預かりした個人情報はパフォーマンススキップ・トーキョーの実施及び主催者からのご案内のみに使用し、適切に管理します。

※ やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

予約
受付中



【パフォーマンススキップ・トーキョーとは】

ダンスや演劇・音楽のプロのアーティストを学校やホール、児童養護施設等におよそ10日間派遣、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品をつくります。